

店長 くらだの きまぐれ コラム

【サラリーマンに必要なスキルとは？】

副業も一般化されようとしている中、先日「会社を辞めずに年収を倍にする！」というベストセラーを読みました。

その本には、起業できる人と起業できない人の違いという話載っており、それを左右する「サラリーマンのスキル」が紹介されていました。

さて、そのスキルとは？・・・

答えは『やらない理由を考える力』でありました。



ちょっとびっくりですが、サラリーマンをやる上でこれが重要なスキルだそうです。

上司の言う事を全て聞いていると仕事が回らないので、やらない理由を上司にうまく伝えるというスキルがサラリーマンには必要だそうです。

ですので、一生懸命このスキルを磨いた人がいざ自分で独立しようと思っても、やらない理由を先に考えてしまうので前に進めないという事だそうです。

社長からすれば起業できないのは都合合なのですが「やらない理由を考える力を磨きなさい」とはさすがに言えませんよね。

という事で、社員の皆さんに独立せずにチャレンジ精神を持って長く働いてもらえるように「一休和尚の教え」をご紹介致します。

一休和尚は「困ったときはこの箱を開けなさい」と、弟子たちに言い渡し87歳で亡くなりました。その後、弟子たちはお寺の運営に尽力を尽くしましたが、数年後これ以上どうしようもなくなり、とうとう箱を開けてしまいました。

その箱の中にはたった一枚の紙切れに「何とかなるさ」と一言だけ書いてありました。

それを見た弟子たちは大いに安心したそうです。

弟子たちが安心したのは、全ての事をやりつくした後で師匠が「何とかなるさ」と言ってくれたからであり、また、弟子たちも手を抜いていたら心から安心することはできなかったでしょう。

大企業なら「やらない理由を考える力」を磨くのも良いでしょうが、中小零細企業の場合は、大げがしない程度のチャレンジをして「何とかなるさ」と言える仕事を体験することが、社員にとって重要なスキルかと思えます。

その為には、社長はできるだけ口を挟まない事です。



スタッフ紹介



貝口 加奈子 Kanako Kaiguchi

【所属】製造部 検品担当

【血液型】O型

【得意なこと】人の髪を切ること
食べること

【趣味】ネイル
職場ではNGなので休日に楽しんでいます。



入社して、まだ2年弱ですがとても働きやすい職場で日々楽しく仕事をさせて頂いています。もっと早く正確な作業をしてより良い製品をお客様に提供できるよう頑張ります。よろしくお願いします。

気配り上手で話しやすさバツグン！
ムードメーカーの言葉がピッタリな明るいカナちゃんです♪

スタッフ ギャラリー

第5回
富山県編

第5回目はこのニュースレターを担当している堀江の出身地、富山県を紹介します！さて、みなさんは富山県の場所が分かりますか？

富山県は日本海側、新潟県と石川県の間にあり、海も山もあります。

私のオススメは「立山連峰」の絶景！条件が揃えば町中からでもくっきりと見ることができます。離れて暮らすようになり、より好きになりました。

観光で行かれるなら、一生に一度は行ってほしい「黒部ダム」は圧巻！富山市内なら「ガラス美術館」「世界一美しいスタバ」「市内を走るセントラム」自然豊かな中にも近代的な建物があったり、ドイツ製のおしゃれな電車が走っていたりします。そんな景色が大好きです。

グルメのおすすめは「しろえび」
しろえびの刺し身丼はお高いですがとろける美味しさです♪

B級グルメだと帰省の際は必ず食べる「8番ラーメン」野菜がたくさん入った太麺のラーメンが好きです。ぜひ一度は富山にいらしてみられー！
以上！

ご当地ガイド富山県編でした！
次回は地元豊岡市ネタの予定です。



編集後記

vol.7をお読み頂きありがとうございます。楽しんでいただけましたか？

今回は私の地元「富山県」を紹介させていただきました！今後も皆さまに楽しんで頂ける紙面づくりを心掛けます。

よろしければ、ご意見・ご感想などお聞かせください♪ どうぞ次号もお楽しみに！！

ニュースレター担当 堀江